

令和7年度 第2回新潟県柔道基本技術講習会 開催要項

- 1 主催 新潟県柔道連盟
- 2 主管 新潟県柔道連盟事務局
- 3 期 日 令和8年2月15日（日）
- 4 会 場 新潟市鳥屋野総合体育館武道館
- 5 対 象 A初段を B 弐段を C 参段を目指す柔道指導（修行）者（高校2年生以上）
 - ※1 初段取得希望者は事前に初心者基本講習会を受講のこと。
（保健体育教員免許状所有者は初段への昇段を希望する場合、初心者基本講習会の受講は免除される。）
 - ※2 受講者は今年度全日本柔道連盟に新潟県から登録済であること。
 - ※3 高校2年生以上であること。
 - ※4 高校生は顧問の高校生昇段推薦書を当日までに提出すること。書式は新潟県柔道連盟HPよりダウンロードできます。
- 6 内 容
 - (1) 講義 ア 基礎知識
イ 安全知識（初段・弐段取得希望者）
 - (2) 実技 ア 基本技術（初段取得希望者）
イ 形「投の形」手技・腰技・足技（初段取得希望者）
ウ 形「投の形」手技・腰技・足技・真捨身技・横捨身技（弐段取得希望者）
エ 形「固の形」（参段取得希望者）
 - (3) 形・乱取の審査
- 7 携行品
 - (1) 柔道衣 (2) 筆記用具（ボールペン）
 - (3) 初心者基本技術講習会受講証（初段取得希望者のみ）
 ※昇段希望者は「9 昇段について」を参照
- 8 講師等 全日本柔道連盟公認指導者資格A及びB指導員
- 9 昇段について
 - (1) 現在の修行状況、現段位の実績、年齢等を審査し、適格と認められるものについては、昇段について推薦する。
 - (2) 講習会終了後、昇段申請を受け付けますので、講道館会員カードのコピー、（弐・参段取得希望者）、印鑑（初段取得希望者）を必ず持参すること。

（昇段手続経費・年数は下表の通り）

年数：初段は柔道修行開始後、弐段、参段は現段位に昇段後の年数

但し、試合点数が6点以上ある者は弐段1年半以上、参段2年以上となる。

その場合、大会期日、大会名、対戦相手、対戦結果を明記した書類を提出すること。

得点に加算できる大会種については各地区柔道連主催大会等レベル以上の大会とする。

段 位	年数	合計	審査料	講道館入門料	講道館登録料	振興費	強化費	送料
無段→初段	1年	22,950	2,500	8,000	7,150	3,000	1,500	800
初段→弐段	3年	23,600	3,500	—	8,800	6,000	4,500	800
弐段→参段	4年	28,750	4,000	—	10,450	9,000	4,500	800

※昇段を希望される場合は、当日、受講料とは別に上記費用が必要です。

注意事項

- (1) 本講習会受講証を昇段時に必要な「投ノ形」「固ノ形」の受講証の代用とすることはできない。
 - (2) 本講習会当日に昇段年数に達していない場合、昇段手続きはできない。
- ※ 昇段希望者は講習会当日、昇段条件を充たしているか十分に確認の上、申込ください。昇段できない場合について、受講された場合は、受講料は返金できませんので、ご了承の上、申し込みください。
- 10 申込先 所定の用紙で令和8年2月2日（月）までに所属で一括して下記へ申し込むこと。
新潟県柔道連盟事務局 池 裕司 宛
E-mail ikeyuji2000@yahoo.co.jp
郵送・ファックスでの申し込みはできません。必ずエクセルファイルをお願いします。
- 11 受講料 3,000 円
- 12 その他 (1) 実技を伴うことから体調を整えておくこと。
(2) 事前に各参加者の受講の形を練習してくること。
- 13 日程表

	A 初段取得希望者	B 弐段取得希望者	C 参段取得希望者
9：30～ 10：00	受 付		
10：00～ 10：15	開 講 式 ・ 講 義、基礎知識		
10：15～10：50	基本動作・基本技術	投の形 (真捨身技・横捨身技)	固の形
10：50～11：00	休 憩		
11：00～12：00	投の形（手技・腰技・足技）		固の形
12：00～13：00	昼食休憩		
13：00～14：30	形の審査		
14：30～15：00	安全への留意点		
15：00～15：10	閉 講 式		
15：10～	昇段手続き後解散		